

平成31年度から令和3年度までの実施施策に係る政策評価書

(防衛省31～3-⑩)

施策名	二国間・多国間の共同訓練・演習の実施					
施策の概要	防衛協力・交流としての意義も十分に踏まえつつ、二国間・多国間の共同訓練・演習を積極的に推進する。これにより、望ましい安全保障環境の創出に向けた我が国の意思と能力を示すとともに、各国との相互運用性の向上や他国との関係強化等を図る。					
達成すべき目標	二国間・多国間の共同訓練・演習を積極的に推進し、我が国の意思と能力を示すとともに、各国との相互運用性の向上や他国との関係強化等を図る。					
施策の予算額・執行額等	区分	平成31年度	令和2年度	3年度	4年度	
	予算の状況 (百万円)	当初予算(a)	0 <370,274>	0 <390,478>	0 <406,801>	0 <418,922>
		補正予算(b)		0 <3,420>	0 <34,645>	
		繰越し等(c)		0 △<717>	0 <9,915>	
		合計(a+b+c)		0 <393,181>	0 <451,361>	
	執行額(百万円)		0 <366,789>	0 <437,613>		

※ 下段()外書きは、複数の政策にまたがる予算及び複数の政策にまたがると整理できる予算であり、総額の「内数」で掲記している。
 ※ 令和2年度に現政策体系に応じた予算の組み替えを実施済であるため、平成31年度については予算額のみ記載している。

施策に係る内閣の重要政策 (施政方針演説等のうち主なもの)	中期防衛力整備計画(平成31年度～平成35年度) Ⅲ-5-1(1)共同訓練・演習
----------------------------------	---

自衛隊と各国軍隊との相互運用性の向上や我が国のプレゼンスの強化等を目的とした二国間・多国間による共同訓練・演習を積極的に推進			
測定指標	施策の進捗状況(実績)	目標	達成
	<p>【平成31年度から令和3年度までの主な実績】</p> <p>●平成31年度二国間共同訓練(米を除く)の実績</p> <p>【統合幕僚監部】</p> <ul style="list-style-type: none"> オマーン海軍との海賊対処共同訓練(5月) ロシア海軍との海賊対処共同訓練(令和2年1月) フランス空軍との海賊対処共同訓練(令和2年1月、令和2年2月及び令和2年3月) EU海上部隊との海賊対処共同訓練(スペイン)(令和2年1月及び令和2年2月) <p>【陸上自衛隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> 英国における英陸軍との実動訓練「ヴィジラント・アイルズ19」(9月～10月) インドにおけるインド陸軍との実動訓練「ダルマ・ガーディアン19」(10月～11月) <p>【海上自衛隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日仏共同訓練(4月) 日文共同訓練(4月) 日印共同訓練(4月(2回)、5月及び12月) 日比共同訓練(5月、6月及び9月) 日豪共同巡航訓練(5月) 日露捜索・救難共同訓練(6月) 日加共同訓練(KAEDEX19)(6月及び10月) 日豪共同訓練「日豪トライデント」(9月及び10月) 日英共同訓練(10月) 日錫共同訓練(令和2年1月) <p>【航空自衛隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日豪共同訓練「武士道ガーディアン19」(9月～10月) 日印共同訓練「シンユウ・マイトウリ19」(10月) <p>●令和2年度二国間共同訓練(米を除く)の実績</p> <p>【統合幕僚監部】</p> <ul style="list-style-type: none"> 英海軍との海賊対処共同訓練(8月) EU海上部隊との海賊対処共同訓練(スペイン)(6月(2回)及び令和3年2月) パキスタン海軍との海賊対処共同訓練(10月、令和3年2月及び令和3年3月) <p>【海上自衛隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日豪共同訓練(9月、11月及び令和3年3月) 日印共同訓練(JIMEX)(9月) 日比共同訓練(7月) 日加共同訓練(11月) 日スリランカ共同訓練(JA-LAN EX)(9月) <p>●令和3年度二国間共同訓練(米を除く)の実績</p> <p>【陸上自衛隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> インドにおける印陸軍との実動訓練「ダルマ・ガーディアン21」(令和4年2月～3月) 	二国間における共同訓練を通じた技量の向上と相互の信頼・協力関係の充実・強化の推進並びに我が国にとって望ましい安全保障環境を創出	③

	<p>【海上自衛隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日仏共同訓練(5月、9月及び令和4年3月) ・日豪共同訓練(6月、9月、11月及び令和4年3月) ・日印共同訓練(6月(2回)、10月及び令和4年1月) ・日英共同訓練(9月) ・日独共同訓練(9月、11月及び12月) ・日スリランカ共同訓練(JA-LAN EX)(10月) ・日加共同訓練(KAEDEX21)(11月) <p>【航空自衛隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日比共同訓練(7月) ・豪空軍との共同訓練(3月) 	<p>(続き)二国間における共同訓練を通じた技量の向上と相互の信頼・協力関係の充実・強化の推進並びに我が国にとって望ましい安全保障環境を創出</p>	<p>③</p>
測定指標	<p>施策の進捗状況(実績)</p>	<p>目標</p>	<p>達成</p>
	<p>【平成31年度から令和3年度までの主な実績】</p> <p>●平成31年度多国間共同訓練実績</p> <p>【統合幕僚監部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・韓国主催PSI訓練「イースタン・エンデバー19」(7月) ・拡大ASEAN国防相会議(ADMMプラス)人道支援・災害救援演習(7月～8月) ・ニューカレドニア駐留仏軍主催HA/DR多国間訓練「赤道19」(9月～10月) ・多国間共同訓練「コブラ・ゴールド20」(令和2年1月～3月) <p>【陸上自衛隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オーストラリアにおける豪陸軍主催射撃競技会(3月～4月) ・オーストラリアにおける米豪軍との実動訓練「サザン・ジャッカル」(5月～6月) ・多国間共同訓練「カーンクレスト」(6月) ・ADMMプラスPKO専門家会合参加国合同実動訓練(9月) ・米比共同訓練「カマンダグ19」(10月) <p>【海上自衛隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日米印比共同巡航訓練(5月) ・日仏豪米共同訓練「ラ・ペルーズ」(5月) ・日米豪韓共同訓練(パシフィック・ヴァンガード19-1)(5月) ・日米豪共同訓練(5月) ・機雷戦訓練(陸奥湾)及び掃海特別訓練(日米印共同訓練)(7月) ・日米印共同訓練「マラバール2019」(9月～10月) ・米比共同訓練「MTA SAMA SAMA 2019」(10月) ・米国主催国際海上訓練(10月～11月) ・第8回西太平洋潜水艦救難訓練「パシフィック・リーチ2019」(11月) ・海上自衛隊演習(実動演習(日米豪加共同訓練))(11月) ・掃海特別訓練(日米豪共同訓練)(11月) ・令和元年度米海軍主催固定翼哨戒機多国間共同訓練「シードラゴン2020」(令和2年1月) ・コープ・ノース20における日米豪共同訓練(令和2年1月～3月) <p>【航空自衛隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミクロネシア連邦等における人道支援・災害救援共同訓練「クリスマス・ドロップ」(12月) ・コープ・ノース20における日米豪共同訓練及び日米豪人道支援・災害救難共同訓練(令和2年1月～3月) <p>●令和2年度多国間共同訓練実績</p> <p>【統合幕僚監部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・EU海上部隊及び韓国海軍との海賊対処共同訓練(7月) ・欧州連合海軍部隊との海賊対処共同訓練(10月) <p>【海上自衛隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日米豪共同訓練(7月、10月及び11月) ・米海軍主催多国間共同訓練(SEACAT2020)(7月) ・米国主催環太平洋合同演習(RIMPAC2020)(8月) ・日米豪韓共同訓練(パシフィック・ヴァンガード20)(9月) ・日米印豪共同訓練(マラバール2020)(11月×2回) ・日米仏共同訓練(12月及び令和3年2月) ・令和2年度米海軍主催固定翼哨戒機多国間共同訓練(シードラゴン2021)(令和3年1月) ・パキスタン主催多国間共同訓練(AMAN21)(令和3年2月) ・日仏ベルギー共同訓練(令和3年3月) ・日米仏ベルギー共同訓練(令和3年3月) <p>【航空自衛隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米宇宙軍主催多国間机上演習(シュリーバー演習2020)(11月) ・コープ・ノース21における日米豪共同訓練及び日米豪人道支援・災害救援共同訓練(令和3年1月～2月) <p>●令和3年度多国間共同訓練実績</p> <p>【統合幕僚監部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多国間共同訓練(コブラ・ゴールド21)(7月～8月) ・米国主催大規模広域訓練2021(LSGE)(8月) ・ドイツ海軍との共同訓練(8月) ・EU海上部隊との共同訓練(イタリア)(9月) ・EU海上部隊との共同訓練(スペイン)(10月) ・英空母打撃群との共同訓練(11月) ・ドイツ海軍との共同訓練(1月) <p>【陸上自衛隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内における仏陸軍及び米海兵隊との実動訓練「ARC21」(5月) ・オーストラリアにおける米豪軍との実動訓練「サザン・ジャッカル21」(5月～7月) ・オーストラリアにおける米豪英軍との実動訓練「タリスマン・セイバー21」(6月～8月) ・米比共同訓練「カマンダグ21」(9月～10月) <p>【海上自衛隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日仏米豪印共同訓練(ラ・ペルーズ21)(4月) ・日豪加共同訓練(4月) ・日米豪仏共同訓練(ARC21)(5月) ・米スリランカ主催共同訓練(CARAT)(6月) ・日米豪韓共同訓練(6月～7月) ・日豪韓共同訓練(7月) 	<p>多国間における共同訓練を通じた技量の向上と相互の信頼・協力関係の充実・強化の推進並びに我が国にとって望ましい安全保障環境を創出</p>	<p>③</p>

測定指標	<ul style="list-style-type: none"> ・米豪主催多国間共同訓練(タリスマン・セイバー21)(7月) ・日米豪韓共同訓練(パンフィック・ヴァンガード21)(7月) ・米海軍主催多国間共同訓練(SEACAT2021)(8月) ・日米印豪共同訓練(マラバール2021)(8月～9月及び10月) ・日英米蘭加共同訓練(PACIFIC CROWN21)(8月～9月) ・米比主催共同訓練(Exercise-SAMA 2021)(10月) ・日米英蘭加新共同訓練(10月(2回)) ・日米豪英共同訓練(Maritime Partnership Exercise)(10月) ・日米豪共同訓練(10月、令和4年3月) ・海上自衛隊演習((実動演習)(日米共同演習及び日米豪加独共同訓練))(11月) ・令和3年度米海軍主催固定哨戒機多国間共同訓練(シードラゴン2022)(令和4年1月) ・コープ・ノース22における日米豪共同訓練(令和4年2月) ・米国主催国際海上訓練(IMX/CE22)(令和4年1月～2月) ・インド海軍主催多国間共同訓練(MILAN2022)(令和4年2月～3月) <p>【航空自衛隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミクロネシア連邦等における人道支援・災害救援共同訓練「クリスマス・ドロップ」(12月) ・コープ・ノース22における日米豪共同訓練及び日米豪人道支援・災害救援共同訓練(1月～3月) 	(続き)多国間における共同訓練を通じた技量の向上と相互の信頼・協力関係の充実・強化の推進並びに我が国にとって望ましい安全保障環境を創出	③
------	---	---	---

評価結果	目標達成度合いの測定結果	<p>(各行政機関共通区分) ③相当程度進展あり</p> <p>(判断根拠)</p> <p>●二国間における共同訓練を通じた技量の向上と相互の信頼・協力関係の充実・強化の推進及び我が国にとって望ましい安全保障環境を創出として、統合幕僚監部は英海軍との海賊対処訓練、陸海空自衛隊は豪、仏、英、印等との二国間共同訓練を実施する等、目標に向かって着実に進展している。</p> <p>以上のことから、相当程度進展ありと判断した。</p>
評価結果	施策の分析	<p>●各目標に対して、以下の取組の実施により施策の推進に寄与 ※()書きは目標</p> <p>(二国間における共同訓練を通じた技量の向上と相互の信頼・協力関係の充実・強化の推進並びに我が国にとって望ましい安全保障環境を創出)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統合幕僚監部による英海軍等との海賊対処訓練の実施及び各自衛隊による豪、仏、英、印等との二国間共同訓練の実施 <p>(多国間における共同訓練を通じた技量の向上と相互の信頼・協力関係の充実・強化の推進並びに我が国にとって望ましい安全保障環境を創出)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統合幕僚監部によるコブラゴールド21等の実施及び各自衛隊による日米豪共同訓練等の多国間共同訓練の実施
	次期目標等への反映の方向性	<p>日仏共同訓練、日豪共同訓練等の二国間における共同訓練、多国間共同訓練等、我が国にとって望ましい安全保障環境を創出するため、引き続き、二国間・多国間の共同訓練・演習に取り組んでいく。</p>

学識経験を有する者の知見の活用	施策は順調に進展しており、特に意見なし。
政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防衛省ホームページ ○ 防衛白書(令和元年～3年) ○ 我が国の防衛と予算(平成31年～令和3年)

担当部局名	防衛政策局	政策評価実施時期	令和4年6月
-------	-------	----------	--------

※ 「測定指標の達成欄」及び「評価結果」の「(各行政機関共通区分)欄」については、達成状況を以下の5段階区分の数字を記入。

①目標超過達成、②目標達成、③相当程度進展あり、④進展が大きくない、⑤目標に向かっていない